



2022年4月9日(土曜日)

問題 4. n を 2 以上の正の整数とする. 以下の 2 つの条件をともにみたす $N + 1$ 個の実数 a_0, a_1, \dots, a_N が存在するような正の整数 N のうち, 最大のものを求めよ.

$$(1) a_0 + a_1 = -\frac{1}{n}$$

$$(2) 1 \leq k \leq N - 1 \text{ なるすべての整数 } k \text{ に対して } (a_k + a_{k-1})(a_k + a_{k+1}) = a_{k-1} - a_{k+1} \text{ となる.}$$

問題 5. 正の整数 n, k に対して, $n \times 2k$ のマス目を nk 個の 2×1 のドミノで敷き詰める方法の個数を $f(n, 2k)$ で表す. (たとえば, $f(2, 2) = 2, f(3, 2) = 3$ である.) 正の整数 n であって, 任意の正の整数 k に対して $f(n, 2k)$ が奇数となるようなものをすべて求めよ.

問題 6. 四角形 $ABCD$ を点 O を中心とする円に内接する四角形とする. 角 A と角 B の内角の二等分線が点 X で交わっている. さらに, 角 B と角 C の内角の二等分線が点 Y で, 角 C と角 D の内角の二等分線が点 Z で, 角 D と角 A の内角の二等分線が点 W で交わっている. また, AC と BD は点 P で交わっている. ただし, X, Y, Z, W, O, P は相異なる点とする.

このとき, O, X, Y, Z, W が同一円周上にあることと, P, X, Y, Z, W が同一円周上にあることが同値であることを示せ.